

PRSJ NEWS

2025 年 7 月号 No.375



第 1 回企業部会開催報告は P4

TOPICS

「パブリックリレーションズ入門 Web 講座 2025」開催案内
第 1 回企業部会フィールドワーク開催報告（会員限定）
小田急電鉄『下北線路街』&京王電鉄『ミカン下北』
下北沢駅周辺開発の舞台裏

P6
P13



公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会
発行人：理事長 山口 恭正

目 次

7 月～8 月スケジュール		P1
MESSAGE(メッセージ)	エンタテイメントから学ぶ PR の視点	P3
ATTENTION(お知らせ)	7 月入会の皆様のご紹介	P5
〃	「パブリックリレーションズ入門 Web 講座 2025」開催案内	P6
〃	「緊急記者会見トレーニング」開催案内	P8
〃	『2025 年度版 広報・P R 資格試験参考問題集』6 月 25 日に発刊	P10
〃	第 38 回 1 次試験 申込み締め切り迫る！	P11
BULLETIN(活動報告)	P R プランナー資格試験 説明会 団体・大学などで実施中	P12
〃	第 1 回企業部会フィールドワーク開催報告（会員限定） 小田急電鉄『下北線路街』&京王電鉄『ミカン下北』 下北沢駅周辺開発の舞台裏	P13
PRSJ in MEDIA	協会掲載記事	P14

7～8月 セミナー・イベント スケジュール

【オンデマンド視聴】

PRプランナー1 次試験対策講座	講 師	： (株)井之上パブリックリレーションズ 横田和明氏他、全4名
PRプランナー2 次試験対策講座	講 師	： 三菱UFJフィナンシャル・グループ 飾森亜樹子氏他、全12名
PRプランナー3 次試験対策講座	講 師	： (株)グッドパッチ 高野祐樹氏他、全4名

消費者庁ステマ規制に関するセミナー	期 間	： 4月1日（火）～ 9月30日（火）※申込みから14日間視聴可
	講 師	： 池田・染谷法律事務所 弁護士 染谷隆明氏

【対面】

第7回「企業部会総会」	日 時	： 7月17日（木）18：30～21：00
	会 場	： FIORIA 六本木（フィオーリア六本木）
第1回 中堅実務者講座 2025	日 時	： 7月18日（金）15：00～17：00
	会 場	： 富士ソフトアキバプラザ 7階
	講 師	： (株)野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部長 宮原由香理氏
2025年度第1回「PR業ワイガヤ会」	日 時	： 7月24日（木）19:30～21:30
	会 場	： (株)インテグレート オフィス
	テーマ	： カンヌライオンズ2025から見えるこれからのPRを考える
	講 師	： (株)電通PRコンサルティング エグゼクティブフェロー 井口 理氏 (株)マテリアル 取締役 尾上玲円奈氏 (株)博報堂 執行役員／博報堂ケトル ファウンダー・編集者 嶋 浩一郎氏 (株)本田事務所 代表取締役／PRストラテジスト 本田哲也氏※オンライン
情報交換会（新入会員歓迎会）	日 時	： 7月25日（金）18：00～20：30
	会 場	： 大手町プレイス イーストタワー 住友商事株式会社26F CO CAFE
第1回「企業部会セミナー」	日 時	： 7月29日（火）16:00～18:00
	会 場	： TKP新橋汐留ビジネスセンター
	テーマ	： グローバル広報最新事情～米国におけるメディアと広報の変化やその関係性とは～
	講 師	： NHK 解説副委員長 飯田香織氏 ウェーバー・シャンドウィック エグゼクティブ バイス プレジデント 高田敏矢氏
2025年度 広報基礎講座	日 時	： 7月30日（水）11：30～15：30ごろ
	会 場	： 読売新聞大阪本社
	テーマ	： 新聞づくりの現場に学ぶ/読売新聞大阪本社の見学と交流
	講 師	： 社長直属 役員室次長 戸田博子氏
PRアワード2025 攻略セミナー	日 時	： 2025年8月5日（火）18:30～19:30
	会 場	： 霞会館（所在地：東京都港区西麻布3-2-32）
	講 師	： 小林 正史 氏 ((株)ブラップジャパン) 横田 和明 氏 ((株)日本パブリックリレーションズ研究所) ＜2024グランプリ受賞者＞ 鈴木 里彩子 氏 ((株)マイナビ)

7月～8月の理事会・委員会・部会スケジュール

◇定例理事会	(7月度)	日 時	: 7月10日(木)	16:00～17:30
		会 場	: 事務局+オンライン開催	
	(8月度)		休会	(8月度)
◇教育委員会	(7月度)	日 時	: 7月17日(木)	16:00～17:00
		会 場	: 事務局+オンライン開催	
◇資格委員会	(7月度)	日 時	: 7月24日(木)	14:00～15:00
		会 場	: 事務局+オンライン開催	
◇国際・交流委員会	(7月度)	日 時	: 7月4日(木)	15:30～16:30
		会 場	: 事務局+オンライン開催	
◇広報委員会	(7月度)	日 時	: 7月24日(木)	16:00～17:00
		会 場	: 事務局+オンライン開催	
◇顕彰委員会	(7月度)	日 時	: 7月16日(水)	13:00～14:00
		会 場	: 事務局+オンライン開催	
◇企業部会幹事会	(7月度)	日 時	: 7月2日(水)	17:00～18:00
		会 場	: 事務局+オンライン開催	
◇PR 業部会幹事会	(7月度)	日 時	: 7月15日(火)	16:00～17:00
		会 場	: 事務局+オンライン開催	

エンタテインメントから学ぶPRの視点



公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会
副理事長 松本 理永
(株式会社サニーサイドアップ 取締役)

映画が好きで、よく劇場に足を運んでいます。完全な趣味の領域なので作品の偏りはありますが、最近パブリックリレーションズについて深く考えさせられる作品に出会う機会が増えたように感じます。すでに多くの方がご覧になっているかもしれませんが、いくつかご紹介させていただきます。

クライシス・コミュニケーションと情報戦略 『フロントライン』

2020年2月、新型コロナウイルス集団感染が発生した豪華客船「ダイヤモンド・プリンセス」。実話に基づいた本作品は、当時の船内の状況と、外界の反応を克明に描いています。あの時、多くの方は私と同様に「船の外」にいらっしゃったはずですが、そこで私たちが受け取っていた情報、それを基にした判断や行動、そして自身が発信者となって情報を拡散したであろうことについて、改めて深く考える機会となりました。

また、もしあの状況で自身が広報担当者として関わっていたら、どのように動けただろうか——。誰も経験したことのない未曾有の事態、そして閉鎖的な空間だからこそ、情報戦略の難しさを痛感。クライシス・コミュニケーションにおける透明性の確保、ステークホルダーからの適切な情報収集と情報提供、そして誤情報の拡散を防ぐためのメディアリレーションズの重要性を改めて認識させられます。

社会における「空気」とメディア・リレーションズ 『でっちあげ』

2003年の福岡「殺人教師」事件のルポルタージュを基にしたこの作品は、体罰を告発された教師と、それを報じるメディア、そして法廷での、真実を巡る顛末を描いています。発端は“個”を核にした出来事でしたが、それが学校、地域といった小さな社会での話題となり、さらにマスメディア、そしてSNSへと繋がり、瞬く間に大きな社会的「空気」を作り上げていく様が描かれます。一度動き出した世論の「空気」を、“個”の力で変えることの困難さ、そのリアルが胸に刺さります。

これらの映画は、メディアから発信される情報のあり方を直接的に描いており、メディア・リレーションズを生業の一つとする私たち広報パーソンが持つべき倫理観、想像力、そして批判的思考力といったスキルについて思いを馳せることができます。同時に、私たち自身も一生活者として情報の受け手であるわけで、その時々自身の向き合い方を常に省みるという、当たり前ながら忘れがちなことへの大切な戒めもあります。

エンタテインメントが社会課題に与える影響

そして、エンタテインメントの力で社会課題にメッセージを伝えるという点では、少し前になりますが下記の映画にも大きな力を感じました。

『サウンド・オブ・フリーダム』

児童人身売買の闇に立ち向かう捜査官の実話に基づく作品で、観客が寄付することで他の人が無料で鑑賞できるシステムを取り入れたことで、北米での公開後、製作費比1700%超えという独立系映画では驚異的な興行収入を記録しました。これは、この映画が持つ社会的メッセージが、共感から、より多くの

人々に届けられたことの証左に他なりません。PRの力と共感マーケティングが融合した好例と言えるでしょう。

『ミステリアス・スキン』

幼少期の性被害により心に深い傷を負った二人の少年の、10年後のそれぞれの人生と心の葛藤を青春ドラマのように描いた作品です。原作者や出演者の中にも被害の当事者がいながら、音楽や映像などを含めてエンタテインメント性の高い演出の形を取ったことで、人の一生に落とす影のその深刻さがより伝わると感じました。

語り始めればキリがありませんが、少し重いテーマの映画ばかりになってしまいましたので、以前 PRSJ の仲間と話した際に大いに盛り上がった作品を最後にご紹介します。

『フライ・ミー・トゥ・ザ・ムーン』

1969 年のアポロ 11 号月面着陸を巡るコメディです。この映画では、NASA のアポロ計画を成功させるために、広報・PRとマーケティングが非常に重要な要素として描かれています。特に、広報担当のケリーが月面着陸の「偽映像」を製作するという任務を通じて、いかに世論を操作し、人々の感情を動かすかが強調されています。

また、登場人物たちが「マーケティング」「パブリックアフェアーズ」「アドバタイジング」といった言葉を使い分け、それぞれの視点からプロジェクトを成功させるための「伝え方」や「見せ方」を追求する様子が描かれており、IMC の本質に迫る表現が特徴的です。ぜひ楽しみながらご覧いただきたい一本です。

「映画」というエンタテインメントを通じて、私たちは日々の業務で培ったPRの知識やスキルを再認識し、また新たな視点を得ることができます。

皆様のお勧めの1本もぜひおうちがしたいです。

新規入会の会員（正会員）のみなさまの「自己紹介」ページです。今回は、7月にご入会いただきました正会員（掲載希望社）をご紹介します。

CARMA Asia Japan 株式会社



CARMA（カーマ）は1984年設立、世界24拠点・700名体制で展開するグローバルメディアインテリジェンス企業です。3,500超のブランドや官公庁の広報・SNS 施策を支援し、100以上の言語に対応したモニタリングと、アナリストによる精緻な分析で、広報活動の効果を可視化・最適化します。リアルタイムのデータインサイトと丁寧なカスタマーサービスにより、複雑化するメディア環境の理解を深め、戦略的判断を支援します。今後は PRSJ 主催のセミナー参加や会員企業との連携を通じ、日本の広報業界のさらなる発展に貢献してまいります。グローバルの知見とローカルニーズの両立を強みに、価値ある情報を提供し続けます。

福岡ソフトバンクホークス株式会社



福岡市のみずほ PayPay ドームを本拠地とするプロ野球球団で、2025年にソフトバンクとなって20周年を迎えました。球団の福岡移転後、毎年リーグ優勝・日本一を目指しシーズンを戦いながら地元に根ざした活動を行っています。近年は試合興行に加え、ドーム隣接のエンタメ施設 BOSS E・ZO FUKUOKA（ボス・イーズ・フクオカ）の運営やeスポーツ、音楽フェスの主催など多角的に事業を展開しています。広報室ではプロ野球特有の業務に加え、一般的な広報スキル向上にも取り組んでおり、今回 PRSJ への加入を通じて、学びと交流を深めたいと考えています。

ピーアールコンビナート株式会社



ピーアールコンビナートは1976年の設立以来、企業のコミュニケーション活動をサポートし、クライアント様の社会的価値向上に努めてまいりました。私達が常に大事にしてきたのは、「共感者を創り、育て、広げる」という“評判づくり”の視点です。

昨今、ライフスタイルも価値観も多様化する中、様々なシーンで当事者となるそれぞれの立場やおかれた環境下における課題、そしてそれらを解決するニーズも多様化しています。

私たちは、時代の潮流や価値観の多様化、ニーズの変化を的確に捉え、社会から、生活者から、企業・団体から“いいね！”とっていただくスキームを設計し、実現していき、共感を創出してまいります。

人は心が動かないと、行動も起きません。人が共感し、「いいね！」とっていただき、少しでもよりよい社会になるために行動を起こす、そんなきっかけづくりや共創型社会づくりに貢献していきたいと思っています。多くの方の心に届く“共感”づくりに尽力してまいります。

代表取締役 国友千鶴

毎年好評の新任広報担当者向け講座がオンデマンドで登場
テレビ局プロデューサーや全国紙デスク、クリエイティブディレクターなど
PR・メディアの第一線で活躍する講師陣12人12講座
「パブリックリレーションズ入門Web講座2025」
7月中に販売開始

教育委員会

広報・PRの基礎を体系的に学べるオンライン講座「パブリックリレーションズ入門 Web 講座 2025」の販売を、2025 年 7 月に開始いたしました。

本講座は、毎年多くの新任広報担当者に支持されている「パブリックリレーションズ入門講座」の 2025 年度版を収録・編集し、オンデマンド形式で提供するものです。これまでリアル講座に参加できなかった方や、時間や場所にとらわれず学びたい方にもご受講いただけるよう、内容を再構成しました。

講座では、パブリックリレーションズ概論をはじめ、ニュースリリース作成の実践講義、現役のメディア関係者による講義など、広報・PRの基本から実務に役立つ知識まで幅広く網羅しています。

講師には、博報堂執行役員の嶋浩一郎氏をはじめ、全国紙の経済部デスクやテレビキー局のプロデューサーなど、PRやメディアの第一線で活躍する専門家を迎えています。

全 12 講座をまとめて受講できる「一括受講」のほか、関心のあるテーマを選んで受講できる「単独受講（1 講座ずつ購入）」も可能です。

広報・PRの現場に異動された方や、基礎をしっかりと学びたい方にとって、業務の“土台”となる知識と視点を得られる内容となっており、改めて基礎を体系的に学び直したい方にも最適なプログラムです。

■「パブリックリレーションズ入門 Web 講座 2025」概要

- ・ 講座名 : パブリックリレーションズ入門 Web 講座 2025
- ・ 講座数 : 全 12 講座（2025 年 4 月実施の収録映像）
- ・ 販売形態 : 全講座一括受講／単独受講
- ・ 配信形式 : オンデマンド配信（期間内、繰り返し視聴可能）
- ・ 申込 URL : <https://prsj.or.jp/event/nyumonweb2025/>

- ・ 価格 : <全 12 講座一括受講>
 - 一般 : 72,000 円
 - PRプランナー資格保有者（准・補含む）（※1） : 62,000 円
 - PRSJ 会員（※2） : 48,000 円<単独受講>
 - 一般 : 17,000 円
 - PRプランナー資格保有者（准・補含む）（※1） : 14,000 円
 - PRSJ 会員（※2） : 11,000 円

※1 「PRプランナー有資格者（准：補）」は、1 次試験もしくは 2 次試験の合格後、当協会に認定申請を行っていただき、協会が認定したみなさまです。

1 次試験もしくは 2 次試験を合格したのみでは「PRプランナー有資格者（准：補）」とは認定されませんので、ご注意ください。

※2 日本パブリックリレーションズ協会に正会員としてご入会いただいている企業・団体にお勤めの方、個人会員・准会員のみなさまが対象となります。

■講座プログラム (全 12 講座)

- ①「パブリックリレーションズとは (概論)」
講師：嶋 浩一郎氏 (株式会社博報堂 執行役員／株式会社博報堂ケトル ファウンダー)
- ②「広報担当者の仕事」
講師：田尻 有賀里氏 (株式会社リスト 広報部 次長)
- ③「メディアの特性とメディアリレーションズ」
講師：右田 清志郎氏 (Miroku PR プランナー)
- ④「経済部～民間企業の取材とは～」
講師：田幸 香純氏 (朝日新聞 経済部次長)
- ⑤「ニュース制作者から見た企業広報活動」
講師：村野 俊氏 (テレビ朝日「ANN スーパーJ チャンネル」(土日) プロデューサー)
- ⑥「PR パーソンが知っておくべき法的ポイント」
講師：鈴木 悠介氏 (西村あさひ法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士)
- ⑦「コーポレートコミュニケーション」
講師：阪井 完二氏 (株式会社電通 PR コンサルティング 企業広報戦略研究所 所長)
- ⑧「ニュースリリースの作成と活用」
講師：小倉 真由子氏 (株式会社電通 PR コンサルティング
統合コミュニケーション局 PR 業務推進部 チーフ・コンサルタント)
- ⑨「危機管理広報」
講師：河端 渉氏 (株式会社エイレックス コンサルティング 2 部 グループリーダー／
トレーナー)
- ⑩「インターナルコミュニケーション」
講師：上岡 典彦氏 (エバラ食品工業株式会社 執行役員 コーポレート本部長)
- ⑪「マーケティング PR」
講師：永渕 雄也氏 (株式会社博報堂ケトル クリエイティブディレクター／PR ディレクター)
- ⑫「デジタルコミュニケーション」
講師：鶴岡 大和氏 (株式会社電通 PR コンサルティング PR プランナー／ソーシャルハンター)
山崎 珠里氏 (株式会社電通 PR コンサルティング シニアコンサルタント)

(教育委員会事務局 佐藤)

PRSJ 人気講座！緊急記者会見を体験！！実践型シミュレーショントレーニング 「緊急記者会見トレーニング」開催のご案内

教育委員会

2023 年度／2024 年度に実施し受講者の皆様から非常に高い評価をいただいた「緊急記者会見トレーニング」を 9 月 22 日（月）にリアル開講いたします。

近年、企業を取り巻くリスク要因は多様化し、これまで存在しなかったリスクや時代とともに形を変えるリスクが増加しています。

その背景には、コンプライアンス意識の高まり・消費者意識の変化・企業活動のグローバル化や株主資本主義、さらにはインターネットや SNS の普及が挙げられます。不祥事は、不正行為が非難的になることは言うまでもありません。

ですが、それ以上に社会が注視しているのは、その危機に対する当事者企業の対応です。不祥事を起こした企業が受けるダメージは、危機発生直後、速やかに社会に対し説明責任がなされたかどうかが大きな要因となります。

そのため、多くのメディアが、初期のメディア対応として注力すべきは「メディアからの問い合わせ対応」と「緊急記者会見」であると指摘しています。

そこで本講座では、危機管理広報の心構えや基本対応に関する講義と緊急記者会見のシミュレーション・トレーニングを行います。

講師には、元テレビ局の報道記者という異色の経歴をお持ちの西村あさひ法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士の鈴木悠介氏をお招きし、法的視点を踏まえた危機管理広報について実践的に学んでいただきます。

当日は、法的視点を踏まえたメディア社会部系記者への対応、危機管理広報の計画立案、注意点などについてご解説いただきます。さらに、ワークショップ形式で模擬緊急記者会見を行うことで、危機管理広報に関する理解を深めていただきます。

ぜひ奮ってご参加ください。

※本講座は 2023 年度／2024 年度／2025 年 5 月に開講した「緊急記者会見トレーニング」と同内容になります。以前受講された方はご注意ください。

【「緊急記者会見トレーニング」開催概要】

- 開講日：2025 年 9 月 22 日（月）13 時～17 時
- 会場：富士ソフトアキバプラザ「セミナールーム 2」
- 講師：鈴木 悠介氏（西村あさひ法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士）
- 定員：20 名（先着順）
- 受講価格：
一般：39,500 円
PR プランナー資格保有者（准・補含む）（※1）：35,000 円 協会会員（※2）：28,000 円
（いずれも消費税込）

Attention (お知らせ)

- ※1 「PRプランナー有資格者(准:補)」は、1次試験もしくは2次試験の合格後、当協会に認定申請を行っていただき、協会が認定したみなさまです。1次試験もしくは2次試験を合格したのみでは「PRプランナー有資格者(准:補)」とは認定されませんので、ご注意ください。
- ※2 日本パブリックリレーションズ協会に正会員としてご入会いただいている企業・団体にお勤めの方、個人会員・准会員のみなさまが対象となります。
お勤め先の入会状況は、下記で確認いただけます。

<https://prs.j.or.jp/search-member/>

(教育委員会事務局 佐藤)

PRプランナー資格認定制度／検定試験

PRプランナー資格認定検定試験 1次・2次・3次試験公式テキスト 『2025年度版 広報・PR 資格試験参考問題集』を 6月25日に発刊

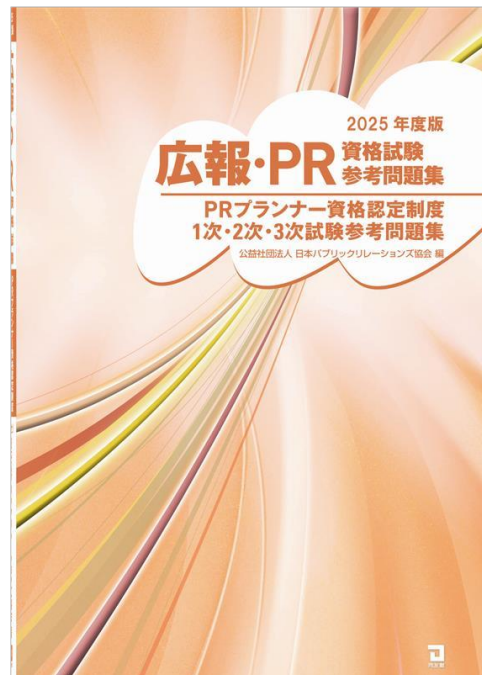
資格委員会

PRプランナー資格認定検定試験 1次・2次・3次試験の過去問題を収録した公式テキスト『2025年度版 広報・PR 資格試験 参考問題集』を6月25日に同友館より刊行しました。

本テキストは、1次試験公式テキスト『広報・PR概説』、2次試験公式テキスト『広報・PR実践』の各章に準じた過去問題と解説を2問ずつ収録しているほか、2次試験科目Dの時事問題では実際の出題数と同じ25問を収録しています。また、3月に刊行された1次試験公式テキスト「2025年度版 広報・PR概説」と、昨年刊行された2次試験・3次試験公式テキストにも対応しております。3次試験でも各課題2問の過去問題と解説を収録し、試験対策に役立つ内容となっております。

『2024年度版』からの主な変更内容は、テキストの改訂内容に準じ、1次試験では28問中4問を更新、2次試験（科目A～C）では26問中6問を更新、2次試験（科目D）は全25問を更新しております。3次試験では、ニュースリリース、コーポレート、マーケティング課題の各2問を1問ずつ更新しております。

ご多忙の中、ご執筆、ご協力いただきました関係者の皆様、本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。



2025年度版 広報・PR 資格試験参考問題集

仕様	定価：1,760円（消費税込）、仕様：A5サイズ、185ページ、ISBN：978-4-496-05776-6		
編著	（公社）日本パブリックリレーションズ協会		
発行	同友館	発行日	2025年6月25日
目次	1次試験参考問題と解説 28問（1章あたり2問×14章分） 2次試験参考問題と解説 科目A 企業経営と広報・PR 12問（1章あたり2問×6章分） 科目B マーケティングと広報・PR 6問（1章あたり2問×3章分） 科目C コミュニケーションと広報・PR実務 8問（1章あたり2問×4章分） 科目D 時事問題 ※第36回2次試験より抽出 25問（1章あたり2～3問×7章分） 3次試験参考問題と解説 課題A ニュースリリースの作成：2問 課題B 広報・PR計画の立案の作成（コーポレート課題）：2問 課題B 広報・PR計画の立案の作成（マーケティング課題）：2問		

PRプランナー資格認定制度／検定試験

第38回1次試験 申込み締切り迫る！

仮申込み期間は7月25日(金)まで

－ 試験期間は、8月9日(土)～24日(日) －

資格委員会

2025年度後期(第38回)1次試験の受験に必要な仮申込みが7月25日(金)で締切りとなります。

試験はCBT方式で、試験期間は8月9日(土)～8月24日(日)の16日間で実施します。本1次試験は広報・PRに関する基本的な知識を問う出題となり、これまでに15,976名が受験し、12,768名が合格しております。

今回の試験は2026年2月となりますので、今回受験をご検討の方はお早めにお申込みください。

- 全国に開設されたテストセンターで、PCを使って受験していただきます。
- 16日間の試験期間で、ご都合のよい日時・会場を選択できます。
- 受験料のお支払いはクレジットカード払い、コンビニ払い、Pay-easy(ネットバンキング)からお選びください。(手数料は無料です)
- 今回は定員の制限なくお申込み可能ですが、ご希望の日時・会場が先約で埋まってしまう場合もありますので、お早めにお申込みください。



【1次試験 お申込みから合否通知までの流れ】

【PRプランナー資格認定制度／検定制度 第38回1次試験 実施概要】

試験期間	2025年8月9日(土)～8月24日(日)
仮申込み期間	2025年6月1日(日)正午～7月25日(金)23:59まで ※PRプランナー資格制度Webサイトでのお申込みとなります。(本申込に必要な受験コードを取得)
本申込み期間	2025年6月1日(日)正午～8月1日(金)23:59まで ※CBTS Webサイトにユーザー登録後、同サイトでの本申込みとなります。(受験日時・会場選択、受験料のお支払い)
合 否 発 表	2025年9月3日(水)正午
試験出題数／試験時間	50問／80分
合 格 基 準	全出題数に対して正答率70%以上で合格
対応公式テキスト	広報・PR概説(2025年度版)

試験スケジュールにつきましては、変更する可能性もございますので、下記のPRプランナー資格制度Webサイトでご確認くださいよう、お願い申し上げます。

PRプランナー資格制度Webサイト：<https://pr-shikaku.prsj.or.jp/>



PRプランナー資格認定制度／検定試験

PRプランナー資格試験 説明会 団体・大学などで実施中

資格委員会

PRプランナー資格制度事務局では、団体や大学などで「PRプランナー資格試験」についての説明会を実施いたしております。

2007年に設立した本資格制度は、2025年までの18年で約2万人の方々に受験いただきました。多くの受験者のご活躍、そして資格委員と試験委員をはじめとする関係者の皆様のご尽力により、広く認知される制度へと成長しています。

近年、社会経済環境の急速な変化により、社会課題はますます複雑化しています。こうした中で「広報・PR」の重要性が高まり、本資格の必要性も一層認識されるようになりました。

現在では、会員企業に限らず、多くの企業で以下のような形で活用されています。

「新入社員入社前課題」「昇給・昇格条件資格」「推奨資格試験」

また、近年では、「就職活動の武器」「転職の強み」として、合格を目指して努力される方も増えています。

これまでも、学生の皆さんには「広報・PR」業界に進むかどうかに関わらず、この知識が社会で役に立つことを伝えるため、大学での説明活動を行ってきました。昨年から資格委員、試験委員のご協力により、今年は多くの大学で「PRプランナー資格試験」について、ご紹介させていただく機会をいただいています。

資格委員 駒橋先生の東京経済大学では、「PRプロフェッショナルプログラム」受講者に対し、受験料・登録料が何度でも全額給付され、試験対策講座も授業内に受講可能（大学が費用負担）で、これにより毎年多くの学生が合格し、希望する就職先に進んでいます。

また、資格委員 飾森副委員長のご尽力により、三菱広報委員会では今回3回目となる説明会が開催され、三菱グループの多くの方に受験いただいています。

さらに、試験委員である茅島様が担当されている、慶応大学プラップジャパン提供講座でも、飾森副委員長がご登壇され、学生に本資格を推薦いただきました。

資格を活かして就職活動や転職に成功された方、日常業務に役で約立てている方の声は、パンフレットやWebサイトでもご紹介しています。ぜひ以下のURLからご覧ください。

<https://pr-shikaku.prsj.or.jp/pr-person-interview>

資格制度や試験についてのご説明をご希望の場合は、事務局までお気軽にご連絡ください。ご要望に応じて、担当者が直接ご説明に伺います。

PRプランナー資格制度 Web サイト：<https://pr-shikaku.prsj.or.jp/>



【会員限定】

第1回企業部会フィールドワーク(5月28日)開催報告
**小田急電鉄『下北線路街』&京王電鉄『ミカン下北』
下北沢駅周辺開発の舞台裏
～街や人とのコミュニケーション～**

企業部会

企業部会では、会員企業の広報活動（機能、組織、運営体制など）について、ケーススタディを通じて理解を深め、広報や文化施設等によるコーポレートコミュニケーションやブランディングを体感することを目的に、「企業部会フィールドワーク」を開催しております。本フィールドワークは、従来の「広報活動研究会」から2025年度より名称を改め、現場に足を運び、“五感”で学ぶ体験を重視した活動としてスタートしています。

今回は、35名（オンライン参加含む）の会員が参加し、小田急電鉄様の「下北線路街」と京王電鉄様の「ミカン下北」を訪問しました。このような夢のコラボを実現いただきました両社の皆さまには貴重なお時間を割いてご対応いただき、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

協会掲載記事

● 7月1日(火)『月刊広報会議』(宣伝会議)8月号

『月刊広報会議』2025年8月号における当協会の連載コラムで、2024年度「PR業実態調査」の結果報告について掲載されました。

本調査は、PR業各社の業務傾向などからPR業界の最新の潮流を探ることを目的に隔年で実施しているもので、今回で通算10回目となります。

[記事協力：株式会社内外切抜通信社]

[ここに入力]

編集担当より

本誌の内容に関するご意見・希望をお寄せください。

中身の濃い会員誌に育てていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

広報委員会

Eメール mail@prsj.or.jp

※禁転載